

2015年 出石町会防災マップ

防災マップの最新情報は、
ホームページで確認できます。



<http://pictmap.com/bousai/izuruishi/>



消火器



消火栓



防火水槽



AED



長い袋小路



ヒヤリハット

防災目線で見た出石町会

- 品川区の地域危険度調査による出石町会の危険度
総合危険度：5段階のレベル3（5が一番危険）
建物倒壊危険度（地震の揺れにより建物が壊れたり傾いたりする危険度）：レベル2
火災危険度（地震の揺れで発生した火災の延焼により、広い地域で被害を受ける危険度）：レベル4。近隣の西大井2丁目、西大井4丁目、大井7丁目もレベル4。
- 避難路を含め、狭く蛇行して見通しの悪い道路が多く、池上通、環状7号線からの通り抜け道路は震災時の交通渋滞も予想され、消防車等の大型車両は町会エリアに入り難い。
- 老朽化したブロック塀、万年塀等の倒壊危険性のある建造物も散在し、狭い避難路は倒壊物で歩行困難になる可能性もある。
- 通り抜け道路と間違えやすい袋小路が散在する。

その時、私たちはどう行動する？！

- 震災発生時の基本心得
自分を守る＞家族を守る＞隣人を守る＞地域を守る（自助⇒共助）
- 避難に関する心得
 - 1) 自宅の安全が確認できたときはむやみに避難せず、近隣での助け合い。
 - 2) 自宅が損壊又は不安がある時は避難所もしくは一時集会所に避難。
- 日頃の備え心得（「助けられる」より「助ける」人になるために！！）
 - 1) 倒壊防止のための自助努力（家屋、塀、家具等）と必要最小限の非常持ち出し品の備え。
 - 2) 日頃から、自宅近くの消火器、消火栓の位置を確認し、初期消火に備えと共に防災・防火訓練に参加する。
 - 3) 日頃から、避難所あるいは一時集会所への、できるだけ安全な避難路（倒壊して障害物になりうる建造物等が少ない）を想定しておく。
 - 4) 日頃からお隣同士の日常の挨拶を交わし、いざ災害の時は助け合える関係づくり。

危険！



老朽化したブロック塀



老朽化した万年塀



重いトランスの乗った電柱

一時集会所から避難所へのルート

- 約460m（短い下り坂あり）
- 約490m（短い下り坂あり）
- 約520m
- 約820m（登り坂あり）
- 約740m

出石町会緊急災害対策本部 一時集会所



スタンドパイプ

一時集会所



スタンドパイプ



ミニポンプ

平成27年1月発行
制作：出石町会 協力：品川区防災課 指導：大井消防署
「平成26年度東京都地域の底力再生事業助成」対象事業